



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



2021年3月10日夕刊西部版

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

東日本大震災あす10年

命守る方法聞いて

浅羽南小5年生 防災教育の成果披露

東日本大震災から10年で9日、5年生が1年を守る発表会が開かれ、66人が災害時に命を守るための方策や提案をまとめた。

代表の28人が8班に分かれ、災害の歴史や身のまわりの道具で命を守る方法、災害時の備えなどをテーマに発表した。校舎内の危険箇所を調査した班は、地震発生時に落下の恐れのある設備の撤去を提案した。避難所までの効率の良い防

災バッグの持ち運び方を話した。浅羽南小校区は海沿いにあり、地域の防災意識も高いことから毎年5年生が防災教育に取り組んでいる。発表会には、児童が昨年11月に授業を受けた静岡大の学生や藤井基貴准教授も出席した。学校ハザードマップを制作した永井想真君(11)は「校内にも危険な場所があり、提案したいと思っていた。家の周辺のハザードマップも作って、いつ災害が起きても大丈夫なよう

を紹介した班もあった。



同級生らの前で発表する児童＝袋井市の浅羽南小

- ①記事で紹介しているのは何という発表会のことですか。(**命を守る発表会**)
- ②東日本大震災が発生した日は何年何月何日ですか。(**2011年(平成23年)3月11日**)
- ③児童が発表したテーマの例を書きましょう。
(**災害の歴史や身のまわりの道具で命を守る方法、災害時の備えなど**)
- ④災害に備えて、あなたはどんな準備をしていますか。30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例)非常持ち出し品をリュックに入れてすぐ持ち出せるようにしている。(30字)
 避難場所と連絡方法を家族で話し合い、決めている。(24字)
 部屋の家具が倒れないように金具で固定している。(23字) など

年 組 名前